

ORACLE ACCESS MANAGER

主な機能と利点

- オンライン・ビジネス環境で数百万に及ぶユーザーの管理を自動化することによって、コストを削減します。
- 識別ポリシーの情報を変更する場合の待機時間を削減、および認証の柔軟性を向上させることによって、セキュリティを強化します。
- 企業全体で ID アクセス・イベントの可視性を向上させ、ユーザーとアプリケーションの相互関係に関する意思決定を促進します。
- 一貫性のある合理化されたビジネス・ルールや慣行を実践することによって、コンプライアンス体制を確立します。
- ユーザーに開示される企業の情報やサービスの範囲を制限または拡大することによって、カスタマとパートナーの関係に対する制御力を強化します。
- ID とアクセス管理に、共通のワークフロー、管理コンソール、およびレポートのフレームワークを使用することによって、効率を向上させます。
- Oracle Fusion Middleware に組み込まれており、アプリケーションのシームレスな統合および TCO 削減を実現します。
- オープンでホット・プラグに対応する異機種間サポートを提供します。サポートされているサード・パーティ製プラットフォームには、BEA WebLogic、IBM WebSphere、および SAP が含まれています。

Oracle Access Manager は、集中型の ID 管理とアクセス管理のための最新のソリューションです。Oracle Identity Management のコンポーネントである Oracle Access Manager は、Web のシングル・サインオン、アクセス・ポリシーの作成と適用、ユーザーの自動登録と自動サービス、委任管理、およびレポートと監査といった機能を提供します。Oracle Access Manager は、すべての主要なディレクトリ・サーバー、アプリケーション・サーバー、Web サーバー、およびエンタープライズ・アプリケーションをサポートしています。Oracle Access Manager は、シームレスなアプリケーション・サポートを提供するオラクル社の統合ソリューション Oracle Fusion Middleware を構成する一部です。

概要

Oracle Access Manager は、より高レベルのビジネス・アジリティ、ビジネス・パートナーの統合、および規制順守の実現といった企業ニーズに対応します。Oracle Access Manager は、認証とアクセス制御のためのサービスを、豊富な ID 管理機能と組み合わせることによって、これら企業ニーズへの対応を実現します。

ID 管理

Oracle Access Manager の ID 管理サービスでは、ユーザーとグループの管理、パスワード管理、および自動管理を提供します。そのスケーラブルなアーキテクチャおよび委任管理機能によって、複雑な環境にある大規模なユーザー管理をサポートすることが可能になっています。ID 管理サービスには、次の機能が含まれています。

- ユーザー、グループ（ユーザー属性に基づいて定義される動的グループを含む）、および組織の管理
- 統合ワークフロー機能によって、ID プロファイルの更新と承認を組織化
- ユーザー自動管理およびパスワード管理によって、ヘルプ・デスクへの問い合わせ数を削減
- 委任管理機能によって、ユーザーの管理を制限なしで管理者とパートナーに委任することが可能
- ポータル追加サポートによって、Web アプリケーションにシームレスに埋め込まれる管理機能を実現
- 高度なカスタマイズが可能な管理コンソールと Web サービス・インタフェースによる管理機能

ORACLE IDENTITY MANAGEMENT のコンポーネント

Oracle Access Manager は、異機種間アプリケーション環境におけるアクセス制御、シングル・サインオン、およびユーザー・プロファイル管理のための重要な機能を実行します。

Oracle Identity Manager は、エンタープライズ ID プロビジョニングおよび整合性監視のための強力な柔軟なソリューションであり、ディレクトリ、電子メール、データベース、および ERP などのエンタープライズ・システムにおけるユーザーの作成、更新、削除を自動化します。

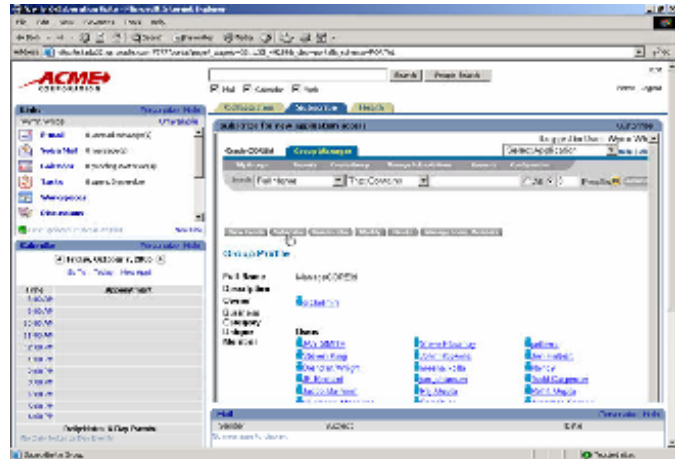
Oracle Identity Federation は、業界唯一である ID 連携サーバーを使用して、異なるドメイン間でのシングル・サインオンを可能にします。このサーバーは、完全な内蔵型ですぐに使用することができます。

Oracle Internet Directory は、LDAP v3 に準拠する強固でスケーラブルなディレクトリ・サービスで、Oracle Database 10g プラットフォームに備わる高可用性機能が活かされます。

Oracle Virtual Directory は、データを同期化したり本来の位置から移動したりすることなく、既存のエンタープライズ ID 情報に対して、インターネットと業界で標準となっている LDAP ビューおよび XML ビューを提供します。

Oracle Web Services Manager は、ポリシー駆動型のセキュリティ機能と管理機能を、既存または新規の Web サービスに追加する包括的なソリューションです。

Oracle Enterprise Single Sign-On は、デスクトップ、クライアント・サーバー、カスタムベースおよびホストベースのアプリケーションといった、ユーザーの全エンタープライズ・リソースにわたって統合されたサインオン機能と認証機能を提供します。



ポータル追加によって、ID 管理機能をエンタープライズ Web アプリケーションにシームレスに追加することが可能

認証とアクセス制御

Oracle Access Manager は、シングル・サインオンとポリシーベースのアクセス制御を、Web アプリケーションおよび EJB やサーブレットのような J2EE リソースに提供します。認証とアクセス制御サービスには、次の機能があります。

- Web のシングル・サインオンによって、1 回の認証手順で複数のアプリケーションへの安全なアクセスを実現
- すべての一般的な方法に対する柔軟な認証をサポート（ブラウザのフォーム、デジタル証明、およびスマート・カードを含む）
- 集中型のポリシー管理とポリシー適用によって、コストを削減および IT 管理者の操作の複雑さを低減

エンタープライズ・アプリケーションのサポート

Oracle Access Manager は、E-Business インフラストラクチャに統合されます。Oracle Access Manager は、市場をリードするすべてのサード・パーティ製 Web サーバー、アプリケーション・サーバー、ポータル、LDAP ディレクトリ、電子メール・システム、およびリレーショナル・データベースに対して保護、アクセス、および管理を実行する組み込みエージェントを提供します。Oracle Access Manager は、アプリケーション配置のための Oracle 製品共通インフラストラクチャである Oracle Fusion Middleware に不可欠なコンポーネントであるため、総所有コスト（TCO）を最小限に抑えることが可能になります。

整合性レポート

Oracle Access Manager は統合および集中化された監査レポート機能を備えており、この機能は Oracle Access Manager のすべてのコンポーネントに対応しています。レポートおよび分析のために、すべての操作は保護データベース内で格納され相互に関連付けされます。組み込み ID レポートとセキュリティ・レポートは、一般的な監査要件をサポートしています。

結論

Oracle Access Manager は、ID 管理、シングル・サインオン、集中型のポリシー管理、および整合性レポートのフレームワークが統合された、業界で最も総合的な ID とアクセス管理のためのソリューションです。詳細については、

<http://www.oracle.co.jp/products/middleware/identity-management/identity-management.html> を参照してください。

Copyright 2006, Oracle. All Rights Reserved.

本書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。Oracle Corporation は本書に一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。Oracle Corporation は本書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本書は Oracle Corporation の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle, JD Edwards, PeopleSoft, および Siebel は、Oracle Corporation およびその関連会社の登録商標です。本書で使用しているその他の名称は、各社の商標の場合があります。